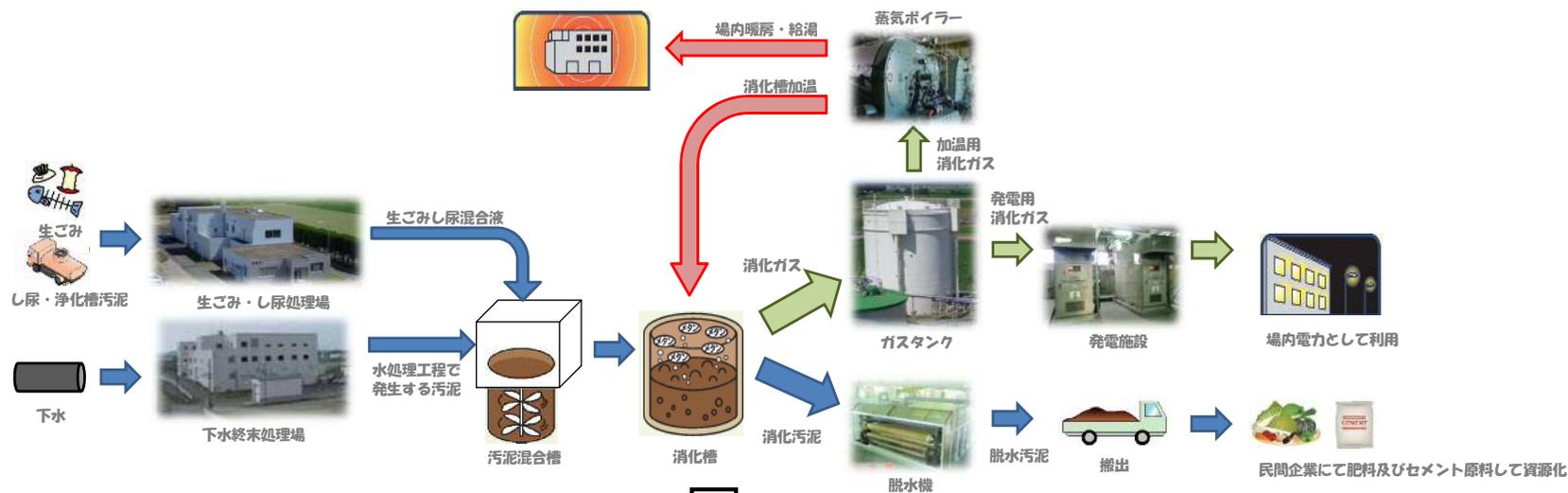


# ごみ焼却施設と連携した下水道事業の取り組みについて : 北海道恵庭市 水道部下水道課

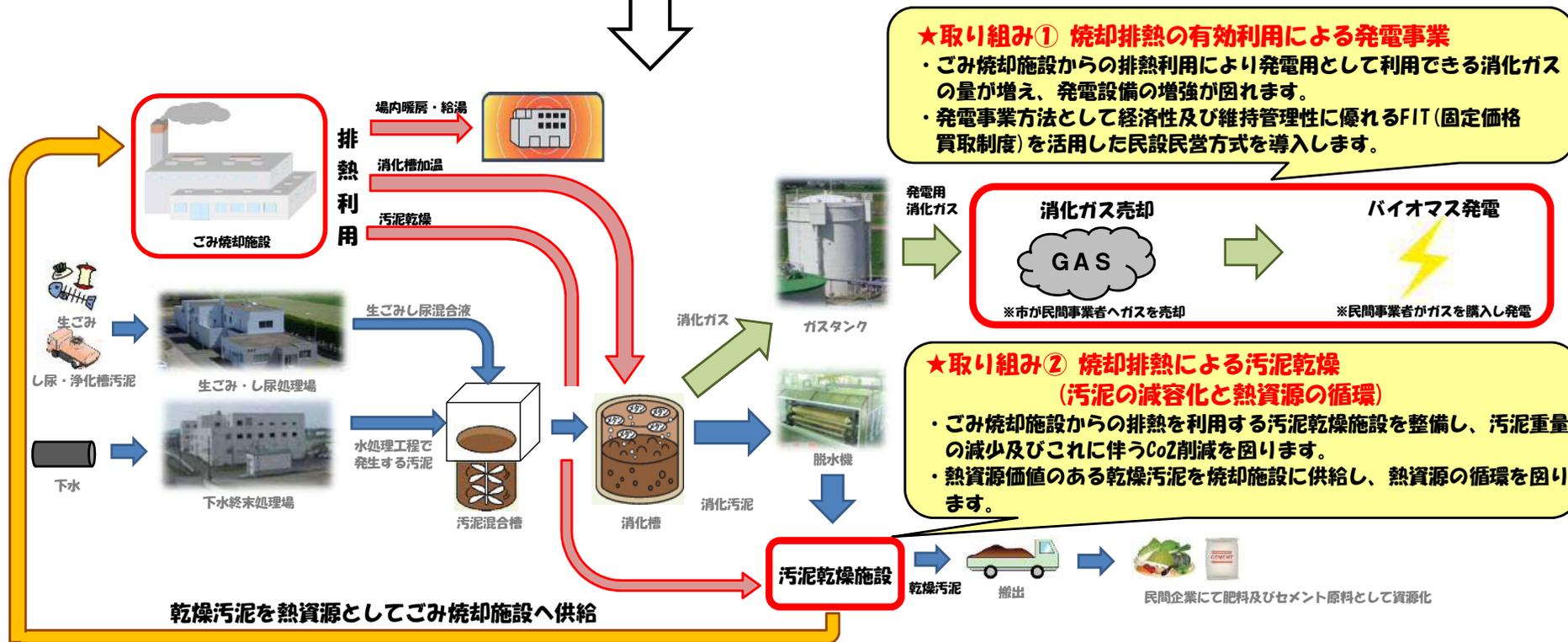
恵庭市下水道事業では、新たに整備されるごみ焼却施設と連携した **熱資源の有効利用** に取り組みます。

1つ目は、**「焼却排熱の有効利用による官民連携バイオガス発電事業」**、2つ目は、**「焼却排熱による污泥乾燥（污泥の減容化、熱資源の循環）」**です。

これまで



これから



## ★取り組み① 焼却排熱の有効利用による発電事業

- ・ごみ焼却施設からの排熱利用により発電用として利用できる消化ガスの量が増え、発電設備の増強が図れます。
- ・発電事業方法として経済性及び維持管理性に優れたFIT(固定価格買取制度)を活用した民設民営方式を導入します。

消化ガス売却

GAS

※市が民間事業者へガスを売却

バイオマス発電

※民間事業者がガスを購入し発電

## ★取り組み② 焼却排熱による污泥乾燥 (污泥の減容化と熱資源の循環)

- ・ごみ焼却施設からの排熱を利用する污泥乾燥施設を整備し、污泥重量の減少及びこれに伴うCO<sub>2</sub>削減を図ります。
- ・熱資源価値のある乾燥汚泥を焼却施設に供給し、熱資源の循環を図ります。

乾燥汚泥を熱資源としてごみ焼却施設へ供給